発行｜品川区立五反田図書館

ゆるっと読書タイム

11 月号
2026 年 11 月 1 日

テーマ｜社会派ミステリ特集

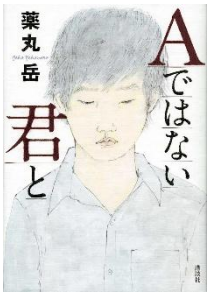
たまには重めなストーリーも読みたいそんなあなたに

Pick UP !

もしも、あなたの子供が『奪う側』になったら…？

『A ではない君と』薬丸岳/著（講談社）

ISBN：978-4-06-219558-4



少年犯罪をテーマにした社会派ミステリ。ある日、吉永圭一のもとに警察から、離れて暮らす中学 2 年生の息子・青葉翼が、同級生の殺人容疑で逮捕されたと連絡がくる。

なぜ息子は同級生を殺害してしまったのか？

明らかになる真実や息子の孤独と SOS とは…？

『俺ではない炎上』浅倉秋成/著（双葉社）

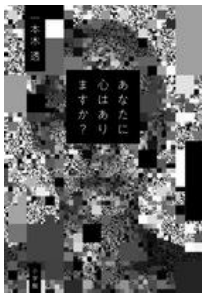
ISBN：978-4-575-24519-6



ネット社会の恐怖と冤罪を圧倒的なスピード感で描いた、ノンストップ・サスペンスミステリ。大手ハウスメーカーに勤める山縣泰介は、ある日突然、身に覚えのない「女子大生殺害犯」として、SNS で実名と顔写真を拡散され大炎上する。歪んだ正義感に燃える世間や警察から追いかけ回される羽目に…。泰介は冤罪を晴らすことができるのか？

『あなたに心はありますか？』一本木透/著（小学館）

ISBN：978-4-09-386694-1



事故で家族と歩行能力を失った教授・胡桃沢は、AI ロボットに【心】を持たせる巨大国家プロジェクトを立ち上げ、世間の注目を集める。しかし、一人の教授が不可解な急死を遂げ、それを合図に凄惨な連続殺人の予告メールが届く。AI への依存と進化が進む現代社会を舞台に、巨大利権や倫理の闇、そして科学者たちの執念が絡み合う、慟哭の社会派ミステリ。

QR コードを読み込むと、品川図書館のホームページから本の詳細を確認することができます。

→裏面もチェック！

『13 階段』高野和明/著(文藝春秋)

ISBN:978-4-16-780180-9



仮出所したばかりの三上純一は、刑務官の南郷正二と共に死刑執行が迫る冤罪囚を救うため、残された 3 ヶ月で調査に挑む。手がかりは、死刑囚の記憶にある【階段】のみ。事件の裏には三上自身の過去の罪が絡む、恐るべき復讐劇が潜んでいた。死刑制度や贖罪の是非を問う社会派ミステリの金字塔。

『教誨』柚月裕子/著(小学館)

ISBN:978-4-09-386664-4



女児を 2 人殺害し、死刑となった響子の最期の言葉「約束は守ったよ」。その不可解な真意と報道とは違う裏の顔を探るため、遺骨を引き取った従姉妹の香純が教誨師と共に過去を辿り、隠された哀しい真実に迫る社会派ミステリ。響子は報道通りの「鬼母」だったのか…?

注目の新刊

9/1～9/30 の間に新しく受け入れた本の中からおすすめを紹介!

タイトル	著者 出版社	ISBN
ストーリーランド STORY LAND	石川智健/著 徳間書店	978-4-19-866251-6
檻の薔薇	伽村あきら/著 徳間書店	978-4-19-866252-3
慶応四年、江戸炎上	神尾水無子/著 集英社	978-4-08-770069-5
夜の海をゆく人よ	佐原ひかり/著 幻冬舎	978-4-344-04637-5
骨と鎖	永田修矢/著 講談社	978-4-06-544581-5